

タイトル:「歴史的観点から見たサハラ以南アフリカの農業と文化(2)」平成 25 年度第 1 回研究会
日時:平成 25 年 7 月 13 日(土曜日) 午後 1 時 30 分より午後 7 時 30 分
会場:第 1 部 AA 研セミナー室(301)、第 2 部 サロンド富山房 FOLIO

第 1 部(午後 1 時 30 分より午後 4 時 30 分) 会場:AA 研セミナー室(301) 非公開

研究代表者が本共同利用・共同研究課題の趣旨説明を行った後、出席者全員で研究計画および成果出版について討議を行った。

第 2 部(午後 6 時より午後 7 時 30 分) 会場:サロンド富山房 FOLIO 公開

本共同利用・共同研究課題では、成果公開の一環として AA 研広報誌『Field+』第 10 号(2013 年 7 月 10 日刊行)の巻頭特集「アフリカの食～人と植物が織り成す歴史と文化～(責任編集:石川博樹)」を担当した。その刊行を記念して、AA 研広報企画担当、AA 研基幹研究「アフリカ文化研究に基づく多元的世界像の探求」、総合地球環境学研究所プロジェクト「アラブ社会におけるなりわい生態系の研究～ポスト石油時代に向けて～」と共催で、下記のトークイベントを開催した。

「FIELD+café アフリカの食～人と植物が織り成す歴史と文化～」

藤本武「エチオピアの酸っぱい食文化をめぐって～山地社会でのフィールドワークから～」

石山俊「サハラは不毛にあらず、ナツメヤシをめぐる人間の知恵～アルジェリアの小さなオアシスからの報告～」

司会:石川博樹

*当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。Copyrighted materials of the authors.